

全国

ぜんこく
しぎかいじゅんぼう

平成29年 5月15日
(2017年) 毎月3回5の日に発行

第2011・2号

発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 井原 好英

http://www.si-gichokai.jp

市議会旬報

全国9地方議長会が定期総会を開催

―新会長が就任、議案を決定―

全国9地方部会は4月13日から27日にかけて、順次、定期総会を開催した。各総会では、新会長が就任したほか、議案を審議、決定している。決定した議案のうち、各3件以内を部会提出議案として、5月24日に東京国際フォーラムで開催する全国市議会議長会第93回定期総会へ上程する。全9地方議長会の新会長、議案などについて、開催順に紹介する。

東北市議会議長会

東北市議会議長会は4月13日、仙台市で第69回総会を開催した。

議案審議では、28年度決算、29年度予算など会長提出議案5件に続き、「道路交通環境の整備促進について」など6県から3件ずつ提出された各県提出議案18件を決定した。役員改選では、新会長に岡部恒司仙台市議会議長を選任した。



岡部東北議長会会長
(仙台市)

【各県提出議案】

①道路交通環境の整備促進②港湾の整備促進及び空港の機能拡

充③雇用対策の促進(以上、青森県)④国際リニアコライダの誘致実現⑤東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質汚染対策⑥被災(移転)跡地に係る土地利用対策の推進(以上、岩手県)⑦東日本大震災からの復旧・復興に向けた対応⑧医療費助成制度の充実強化⑨認可外保育施設への公的支援拡充(以上、宮城県)⑩高速交通体系の整備促進⑪医師養成・確保と地域への均衡ある医師配置⑫道路ストロークの老朽化対策の充実(以上、秋田県)⑬道路及び道の駅の整備促進⑭酒田港の機能強化⑮地方創生の実現に必要な財源の確保及び交付金制度等の拡充(以上、山形県)⑯東日本大震災及び原子力発電所事故災害からの復旧・復興加速化のための支援⑰5歳児健診の実施⑱国民健康保険制度の健全な運営(以上、福島県)



黒沢北信越議長会会長
(金沢市)

北信越市議会議長会は4月20日、金沢市で第92回総会を

北信越市議会議長会



東北議長会総会の模様
【写真提供=仙台市】

近畿市議会議長会

近畿市議会議長会は4月19日、交野市を開催市として第82回総会を開催した。

議案審議では、「国道8号の渋滞対策と整備推進について」など2府県から提出された支部提出議案3件を決定し、本会定期総会への提出議案とした。また、29年度予算の会長提出議案1件を決定した。役員の選任では、新会長に



野口近畿議長会会長
(交野市)

開催した。

新会長には、会則に基づき、黒沢和規金沢市議会議長が選任されている。

議案審議では、29年度予算など会長提出議案2件に続いて、「原子力防災対策の抜本的見直しと安全・安心の確保について」など5県から提出された各県市議会議長会提出議案18件を決定。本会定期総

野口陽輔交野市議会議長を選任した。

【支部提出議案】

①国道8号の渋滞対策と整備推進(滋賀県)②子ども・子育て支援に向けた施策の充実強化(京都府)③公的資金補償金免除繰上償還の要件を緩和した上での実施(滋賀県)

※本会定期総会提出議案は①・②・③



近畿議長会総会の模様
【写真提供=交野市】



北信越議長会総会の模様
【写真提供=金沢市】

会への提出議案は会長に一任した。
【2面へ続く】

〔1面から続く〕

〔各県市議会議長会提出議案〕

①原子力防災対策の抜本的見直しと安全・安心の確保(福井県)②原子力防災対策の強化及び周辺地域の安全確保(石川県)③高規格幹線道路の機能向上(富山県)④中部縦貫自動車道及び一般国道8号福井バイパスの整備促進(福井県)⑤地域高規格道路松本系魚川連絡道路の整備促進(新潟県)⑥日本海沿岸東北自動車道の整備促進(同)⑦北陸新幹線の整備促進(福井県)⑧北陸新幹線の早期完成(石川県)⑨地域公共交通への支援及び総合交通ネットワークの整備促進(富山県)⑩JR城端線・水見線の直通化の推進(同)⑪上越新幹線及び北陸新幹線と

信越本線との確実性・速達性の高い接続の実現(新潟県)⑫東海地方空港の活性化(長野県)⑬発達障害専門医師の養成と確保(富山県)⑭市町村が

主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるための「森林環境税(仮称)」の早期導入(新潟県)⑮公的病院の電子カルテシステム等高額設備の導入・維持・更新に対する財政支援(長野県)⑯国の農業農村整備事業の予算確保と中山間地域等直接支払制度及び多面的機能支払交付金の予算拡充(同)⑰無電柱化の整備促進(石川県)⑱微小粒子状物質(PM2.5)対策の推進(同)

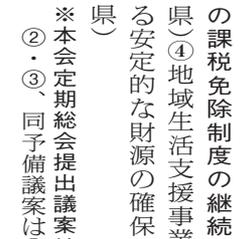
東海市議会議長会

東海市議会議長会は4月20日、一宮市を開催市として第100回総会を開催した。新会長には、会則に基づき、渡辺之良一宮市議会議長が選任されている。



渡辺東海議長会会長 (一宮市)

議案4件に続いて、28年度決算、29年度予算など会長提出議案8件を決定した。



渡辺東海議長会会長 (一宮市)

〔提出議案〕

①学校施設環境改善交付金の拡充(静岡県)②地震対策の充実強化(三重県)③軽油引取税の課税免除制度の継続(岐阜県)④地域生活支援事業に係る安定的な財源の確保(愛知県)



東海議長会総会の模様 【写真提供=一宮市】

北海道市議会議長会

北海道市議会議長会は4月25日、旭川市で第80回総会を開催した。



山田北海道議長会会長 (札幌市)

議案等審議では、28年度決算、29年度予算などの議案4件に続いて、「北海道新幹線の建設促進について」など支部提出議案5件を決定した。また、本会定期総会に提出する議案について協議している。役員の改選では、新会長に山田一仁札幌市議会議長を選



北海道議長会総会の模様 【写真提供=旭川市】

〔支部提出議案〕

①北海道新幹線の建設促進(道西支部)②並行在来線への支援措置(道南支部)③北方領土問題の早期解決等(道東支部)④地域医療体制の充実確保(同)⑤JR北海道の経営再建及び路線維持に向けた支援措置(道東支部・道北支部)

中国市議会議長会

中国市議会議長会は4月25日、鳥取市で第140回総会を開催した。



下村中国議長会会長 (鳥取市)

議案審議では、「公立学校施設整備に係る財源の充実について」など5県から3件ずつ提出された支部提出議案15件に続いて、28年度決算、29年度予算の会長提出議案2件を決定した。また、本会定期総会への提出議案3件を決定した。

〔支部提出議案〕
①公立学校施設整備に係る財源の充実②地域公共交通の維持と財源の確保③待機児童ゼロの実現(以上、岡山県)④中山間地域における国土保全施策⑤地方都市圏における広域交通ネットワーク機能の強化



中国議長会総会の模様 【写真提供=鳥取市】

⑥アルゼンチンアリ対策(以上、山口県)⑦国による乳幼児等医療費助成制度の創設⑧待機児童解消に向けた緊急的な対応と保育士等の処遇改善⑨計画的な教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の拡充(以上、広島県)⑩参議院選挙における合区の解消⑪地域医療崩壊の危機を救う施策の早期実施⑫国民健康保険の財政基盤の強化(以上、島根県)⑬高速道路4車線化の早期実現⑭激甚災害指定の基準の緩和⑮地方単独医療費助成事業に対する国民健康保険事業での国庫支出金減額制度の廃止(以上、鳥取県)

※本会定期総会提出議案は⑦・⑩・⑬、同予備議案は④

関東市議会議長会

関東市議会議長会は4月25日、栃木市で第83回総会を開催した。

議案審議では、28年度決算、29年度予算の会長提出議案2件に続いて、「国庫補助金に



森山 関東議長会会長 (桐生市)

おける予算確保について」など3都県から提出された都県提出議案4件を決定した。また、本会定期総会への提出議案3件を決定した。

役員改選では、新会長に森山享大桐生市議会議長を選任した。

【都県提出議案】

- ① 国庫補助金における予算確保(東京都)
- ② 市町村の要保護児童対策としてなされる専門職配置についての交付税措置(千葉県)
- ③ 地方創生の取組に対する支援(茨城県)
- ④ 地方議会選挙において法定ヒラの頒

四国市議会議長会

四国市議会議長会は4月26日、高松市で第79回総会を開催した。

議案審議では、29年度予算の会長提出議案1件に続いて、「四国への新幹線導入について」など4県から3件ずつ提出された各県市議会議長会提出議案12件を決定した。また、本会定期総会提出議案について、新会長に一任した。役員改選では、新会長に岡下勝彦高松市議会議長を選任した。



岡下 四国議長会会長 (高松市)

【各県市議会議長会提出議案】

- ① 四国への新幹線導入(香川県)
- ② 新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化に伴う運用管理費等の財政支援(徳島県)
- ③ 市税等の納期限と納税義務消滅の関係から生じる救済措置不均衡の是正(香川県)
- ④ 障害者福祉施策の充

- 実に向けた財政支援(徳島県)
- ⑤ 地域生活支援事業(香川県)
- ⑥ 森林資源の循環利用と「林業の成長産業化」に対する一層の支援(愛媛県)
- ⑦ 無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進(高知県)
- ⑧ 東京オリンピック・パラリンピックを活用した地方の魅力発信と活力創出(愛媛県)
- ⑨ 高速道路ネットワークの整備促進(同)
- ⑩ 地域の医師不足、偏在の解消(高知県)
- ⑪ 参議院選挙における台区の解消(徳島県)
- ⑫ 参議院選挙における台区の解消(高知県)



関東議長会総会の模様 【写真提供=栃木市】

九州市議会議長会

九州市議会議長会は4月27日、熊本市で第92回総会を開催した。

役員選任では、新会長に澤田昌作熊本市議会議長を選任した。



澤田 九州議長会会長 (熊本市)

議」を決定した。また、本会定期総会への提出議案3件を決定した。

【各支部提出議案】

- ① 在沖米軍基地の負担軽減(沖縄県)
- ② 日米地位協定の抜本的な改定(同)
- ③ 都市財政の充実強化(長崎県)
- ④ 熊本地震被災団体に対する財政措置等(熊本県)
- ⑤ 待機児童解消のための取り組み(福岡県)
- ⑥ 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく対策(同)
- ⑦ 生活保護費等の全額国庫負担化(同)
- ⑧ 地域医療の充実強化並びに自治体病院の医師確保対策及び財政支援措置(宮崎県)
- ⑨ 特別支援教育に関する財政措置等の充実(鹿児島県)
- ⑩ 沖縄県の国民健康保険事業に対する財政支援(沖縄県)
- ⑪ 野生鳥獣対策(佐賀県)
- ⑫ 農林水産業の振興(宮崎県)
- ⑬ 農林漁業の振興(鹿児島県)
- ⑭ 幹線道路網等の整備促進(佐賀県)
- ⑮ 地域公共交通バス路線の維

- 持・確保のための補助制度の拡充(同)
- ⑯ 離島海上高速交通体系の維持(長崎県)
- ⑰ 西九州地域の交通網の整備促進(同)
- ⑱ 九州地域の交通網の整備促進(熊本県)
- ⑲ 東九州地域の広域交通網の整備促進(大分県)
- ⑲ 宮崎県の道路交通網の早期整備(宮崎県)
- ⑲ 南九州地域の交通網の整備促進(鹿児島県)



九州議長会総会の模様 【写真提供=熊本市】

5月15日現在の市区数

指定都市	20市
中核市	48市
施行時特例市	36市
一般市	687市
特別区	23区
計	814

28年度各委員会要望結果の概要

本紙では、本会5委員会について、28年度要望結果の概要を掲載してきた(2008号II地方行政委員会、2009号II地方財政委員会・社会文教委員会、2010号II産業経済委員会)。今号で建設運輸委員会を掲載して終了する。各委員会の要望結果については、5月24日開催の第93回定期総会で報告される。

建設運輸委員会

建設運輸委員会の28年度の要望は①地方創生の推進②自然災害対策の推進③各種交通基盤整備の推進④都市基盤整備の推進⑤観光立国の推進について5項目を大きな柱とした(要望書は、本会ホームページ)「全国市議会議長会メニュー」↓「要望・決議等」↓「建設運輸委員会」に掲載)。

1 地方創生の推進

5委員会共通の要望事項。地方行政委員会「1」〜「3」(本紙2008号1面)、地方財政委員会「3」(同2009号2面)を参照。

2 自然災害対策の推進

①防災・減災対策の推進②地震・津波対策③災害時の情報伝達等の充実強化④治山・治水対策⑤災害復旧・復興支援などを要望した。

①について。大規模な地震や津波、集中豪雨などから、生命・財産を守るための社会資本整備への十分な予算の確保、緊急防災・減災事業債の恒久化・拡充など国土強靱化と防災・減災対策を加速化する財源の確保などを要望した。

29年度予算では、社会資本整備総合交付金に8940億



第156回建設運輸委員会の模様

円(28年度比0.5%減)、防災・安全交付金に1兆1057億円(28年度比0.5%増)が確保され、地域

雨などの観測・予測体制の充実・強化などを要望した。29年度予算では、火山、地震、津波、台風、集中豪雨等に対する観測・監視体制の強化に57億円(28年度比185%増)が確保され、▽震度予測精度の向上▽地震活動の監視などの強化▽台風・集中豪雨などの予測技術を向上させる次世代スーパーコンピュータの整備などが行われる。

④について。ハード・ソフト対策を連携させた効率的で重点的な水害・土砂災害対策などを要望した。

29年度予算では、水防災意識社会の再構築に向けた水害対策や土砂・火山災害対策の推進に4735億円(28年度比3%増)が確保された。洪水による氾濫の発生に社会全体で備えるためのハード・ソフト一体となった予防的対策や、斜面崩壊・火山噴火への集中的・広域的な対策などが強化される。

29年2月26日に境古河インターチェンジ(ICC)・つくば中央ICC間(28.5km)が開通し、神奈川県から、東京都埼玉県、茨城県を経て、千葉県までが結ばれた。また、6つの放射道路(東名高速・中央道・関越道・東北道・常磐道・東関東道)が接続した。京奈和自動車道では、29年3月18日に岩出根来ICC・和歌山ジャンクション(JCT)間(6.5km)が開通し、阪和自動車道・京奈和自動車道が接続した。新名神高速道路では、29年4月30日に城陽JCT(ICC)・八幡京田辺JCT(ICC)間(3.5km)が開通し、木津ICCから京丹後大宮ICCまで南北約140kmが高速道路でつながった。

⑤について。災害復旧事業に要する経費の地方負担に対して、さらなる支援の充実などを要望した。

29年度予算では、地方公共団体の負担軽減のため、災害復旧事業査定設計委託の補助対象限度額が引き上げられる。なお、28年発生災から適用される。

③について。圏央道では、29年度予算では、地域高規格道路の他に501億円(28年度比1%増)が確保された。

④について。5面へ続く

①について。高規格幹線道路の総延長は約1万4000kmとされており、29年度末には1万1659km、進捗率は83%となる予定。28年度末から約245kmの延長となる。

地域高規格道路について、29年度予算では、地域高規格道路その他に501億円(28年度比1%増)が確保された。

③について。一般国道の4車線化は、36号の白老拡幅事業、4号の金ヶ崎拡幅事業など、バイパスの整備促進は、20号日野バイパス(延伸)II期事業などが実施され、交通渋滞の解消が図られる。

④について。29年度予算では、除雪費補助に28年度と同額の104億円が確保・維持された。

【5面へ続く】

【4面から続く】

(2) 新幹線鉄道の整備促進
 総会の北海道部会提出議案「並行在来線への支援措置について」、北信越部会提出議案「北陸新幹線の整備促進について」の要望内容にもあったが、並行在来線について、①路線維持のための地元負担に対する交付税措置などの助成措置の拡充、JRから譲渡された鉄道資産に対する税制措置の拡充②新たに整備・取得した鉄道資産に対する税制特例の創設③積極的な財政支援④JRなどの乗継割引に対する財政支援制度の創設などを要望した。

(3) 地方鉄道等に対する支援
 総会の中国部会提出議案「JR三江線存続のための緊急支援策について」の要望内容にもあった①中山間地等、過疎地域における鉄道を軸としたまちづくりの特区の認定、最大限の支援②鉄道事業者が鉄道事業法に基づく廃止の届出を行おうとする場合、沿線住民、関係自治体との十分な協議、合意を経て行う法的整備などを要望した。

(4) JR北海道の経営再建及び路線維持に向けた支援措置
 「JR三江線存続のための緊急支援策について」の要望内容から①支援のあり方についての抜本的な見直し②北海道固有コスト負担軽減のための新たな仕組みの早急な構築③資金繰りの改善に向けた対策の早急な実施、28年8月以降の台風被害に対する補助制度の強化④新千歳空港の発着枠拡大に対応する増便など、増収策につながる対策への支援⑤老朽化した鉄道施設の保全・更新、耐震化推進への特別な支援策などを要望した。

議案「JR北海道の経営再建及び路線維持に向けた支援措置について」の要望内容から①支援のあり方についての抜本的な見直し②北海道固有コスト負担軽減のための新たな仕組みの早急な構築③資金繰りの改善に向けた対策の早急な実施、28年8月以降の台風被害に対する補助制度の強化④新千歳空港の発着枠拡大に対応する増便など、増収策につながる対策への支援⑤老朽化した鉄道施設の保全・更新、耐震化推進への特別な支援策などを要望した。

①について。28年度から30年度までの予定で、JR北海道の安全投資と修繕に対する追加支援(総額1200億円)が行われているが、支援のあり方についての抜本的な見直しはされていない。

②について。負担軽減のための新たな仕組みの構築には至っていない。

③について。資金繰り対策については、現在、①の追加支援のほかは、特には実施されていない。台風被害については、鉄道軌道整備法に基づく災害復旧事業費補助により、8億6300万円が支援

されている。また、①の追加支援の対象が拡充され、台風などの災害に係る復旧に関連した設備投資に支援が行われる。

④について。29年度予算では、地方空港・地方航空ネットワークの活性化に415億円(28年度比8%増)が確保され、那覇空港・福岡空港の滑走路増設事業などとともに、新千歳空港の利便性向上や航空機の発着枠拡大対応等に資するターミナル地域の機能強化などが行われる。

⑤について。老朽化施設の保全・更新については①の追加支援はあるが、そのほかに老朽化・耐震化に係る特別な支援策はない。

(5)九州における高速交通網の整備促進
 総会の九州部会提出議案「九州における高速交通網の整備促進について」、評議員会の九州部会提出議案「九州における高速交通網の整備促進について」の要望内容から①九州新幹線西九州ルートに着実な整備、東九州新幹線の整備計画路線への格上げ、整備財源の確保②高規格幹線道路・地域高規格道路の建設促進、早期全線整備③地域公共交通の維持・確保への地方交付税による財政措置の充実強化④沖縄本島を南北に縦断する鉄軌道を含む新公共交通システムの早期導入⑤高速船ジェットフォイルの代替船建造の積極的推進による現状の海上高速交通体系の維持、航路・航空路運賃のさらなる低廉化に資する施策の積極的な実施などを要望した。

①について。29年度予算では、整備新幹線の着実な整備に28年度と同額の754億5000万円が確保され、27年1月14日の政府・与党申し合せ(「整備新幹線の取扱いについて」)などに基づき、北海道新幹線、北陸新幹線とともに九州新幹線(西九州ルート)について、

第157回建設運輸委員会の模様

着実に整備を進めるとされている。なお、東九州新幹線の整備計画路線への格上げの実現には至っていない。

②について。29年度沖縄振興予算では、鉄軌道等導入課題詳細調査に28年度と同額の1億5000万円が確保されている。

⑤について。海上高速交通体系の維持については、地域公共交通確保維持事業(離島航路構造改革補助)において、将来の欠損増大・経営破綻の

【5面から続く】

回避、離島航路の維持・改善のため、省エネルギー設備機器を要する船舶など効率化船舶へ代替建造する航路事業者に対して支援が行われる。

航路・航空路運賃低廉化については、「(9)」を参照。
(6) 地域公共交通に対する支援策の強化

総会の北信越部会提出議案「地域公共交通への支援及び総合交通ネットワークの整備促進について」、評議員会の東北部会提出議案「子育て・教育・医療環境の充実について」の要望内容にもあった①

地域公共交通形成計画策定のための支援制度の拡充②一般貸切旅客自動車運送事業によるスクールバス運送の運賃・料金への特別な配慮などを要望した。

①について。地域公共交通調査等事業において、計画の策定に要する経費(上限2000万円)が支援されているが、特に拡充はされなかった。

②について。28年7月から、年間契約特例による約3割の割引措置が開始されている。

(7) 地方航空路線の整備促進部会提出議案がなかったた

め、要望結果は割愛する。

(8) 港湾の整備推進部会提出議案がなかったため、要望結果は割愛する。

(9) 離島航路・航空路に対する支援

総会の九州部会提出議案「九州における高速交通網の整備促進について」、評議員会の九州部会提出議案「九州における高速交通網の整備促進について」の要望内容にもあった離島航路・航空路への支援などを要望した。

29年4月1日から施行された「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」に基づき、29年度内閣府予算では、特定有人国境離島地域社会維持推進交付金が創設され、50億円が確保された。住民の航路運賃をJR運賃並み、航空路運賃を新幹線運賃並みまで低廉化する経費の一部が支援される。

4 都市基盤整備の促進

①社会インフラ整備の推進について、公共施設管理等に係る新たな補助金制度の創設など②中心市街地活性化の推進について、病院や福祉施設等のまちなかへの移転の促進

などのほか、▽都市公園の整備推進▽郵便局サービスの維持▽2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた地域における取組への支援と環境整備について要望した。①の公共施設管理等に係る要望は、評議員会における東海部会提出議案「公共施設等管理に係る新たな補助金制度の創設について」と同様の要望内容。

①について。地方財政委員会「2③」(本紙2009号2面)を参照。

②について。都市機能の集約・再編等によるコンパクトシティ施策の推進に、28年度と同額の166億円が確保された。拠点地区への子育て支援施設誘導促進の支援強化、拠点地区における医療福祉施設整備への支援の充実などに取り組むとされた。

5 観光立国の推進

①訪日外国人の増加に向けた施策について、訪日旅行促進事業の強力な推進など②魅力ある観光地域づくりの促進について、地方自治体や関係団体・企業等が連携し、地域の観光圏を創造する「観光圏整備事業」の一層の充実など

①について。29年度予算では、訪日プロモーションの強化に87億1000万円(28年度比4億1800万円増、5.0%増)が確保されている。グローバルメディアを活用した日本各地の多様な魅力の発信などに取り組まれる。

②について。29年度予算では、観光地域ブランド確立支援事業は、28年度比4600万円減(18.3%減)の2億500万円となった。認定された観光圏を対象に、地域の関係者が連携して行う滞在交流観光の推進に向けた取り組みに支援がなされる。

※年の表記がないものは29年

議会人事

- 議長
▽洲本 小松 茂(3・23)
▽金沢 黒沢和規(3・24)
▽室蘭 金濱元一(4・3)
▽札幌 山田一仁(4・5)
▽浦添 島尻忠明(4・6)
▽川越 大泉一夫(4・7)
▽富士見 尾崎孝好(4・7)
▽鹿角 宮野和秀(4・11)
▽入間 横田淳一(4・12)
▽西都 中武邦美(28・6・7)

- ▽赤平 植村真美(3・22)
▽野々市 辻 信行(3・22)
▽宇都宮 五月女伸夫(3・22)
▽飛騨 中嶋国則(3・22)
▽洲本 木戸隆一郎(3・23)
▽筑後 大藪健介(3・23)
▽金沢 下沢広伸(3・24)
▽熊本 藤山英美(3・24)
▽別府 三重忠昭(3・24)
▽室蘭 細川昭広(4・3)
▽札幌 三宅由美(4・5)
▽浦添 下地秀男(4・6)
▽川越 中原秀文(4・7)
▽富士見 篠田 剛(4・7)
▽鹿角 兎澤祐一(4・11)
▽入間 小島清人(4・12)
▽逗子 長島有里(4・13)
▽東金 佐竹真知子(4・14)
▽珠洲 石井和公(28・4・1)
▽宮古島 上地昭人(28・4・1)
▽旭川 林 徳一(4・1)
▽岩見沢 山吹 聡(4・1)
▽留萌 遠藤秀信(4・1)
▽千歳 佐久間裕也(4・1)
▽北斗 松野憲哉(4・1)
▽青森 木浪龍太(4・1)
▽八戸 石亀純悦(4・1)
▽五所川原 小林耕正(4・1)
▽つがる 成田幸祐(4・1)
▽平川 相馬昌幸(4・1)
▽大船渡 金野好伸(4・1)
▽名取 小野寺俊(4・1)
▽多賀城 吉田真美(4・1)
▽岩沼 高橋 進(4・1)
▽登米 伊藤隆敏(4・1)
▽栗原 菅原茂樹(4・1)
▽大崎 佐藤 基(4・1)
▽富谷 富澤 裕(4・1)
▽大館 萬田清一(4・1)
▽潟上 門間正博(4・1)
▽鶴岡 佐藤正哉(4・1)
▽酒田 渡部幸一(4・1)
▽新庄 井上 章(4・1)
▽村山 宮古 浩(4・1)
▽長井 高石潤一(4・1)
▽東根 佐藤浩之(4・1)
▽福島 羽田昭夫(4・1)
▽郡山 伊藤栄治(4・1)
▽喜多方 齋藤 進(4・1)
▽本宮 渡辺正彦(4・1)
▽小千谷 山川正則(4・1)
▽加茂 菅家 裕(4・1)
▽村上 小林政一(4・1)
▽富山 中田貴保(4・1)
▽魚津 中村重明(4・1)
▽砺波 有澤哲郎(4・1)
▽金沢 宮本博之(4・1)
▽加賀 谷口淳子(4・1)
▽大野 岸田尚悟(4・1)
▽勝山 山岸善太郎(4・1)
▽あわら 山口 徹(4・1)

【7面へ続く】

【6面から続く】

▽石岡 鈴木幸治(4・1)	▽中央(山梨) 葉袋幸雄(4・1)	▽甲州 町田幸一(4・1)	▽山梨 古宿昌士(4・1)	▽北杜 土屋 裕(4・1)	▽韮崎 貝瀬寛也(4・1)	▽都留 深澤祥邦(4・1)	▽富士吉田 渡辺金男(4・1)	▽綾瀬 赤羽正法(4・1)	▽南足柄 飯田泰範(4・1)	▽厚木 岸田裕一(4・1)	▽藤沢 土居秀彰(4・1)	▽横須賀 井手之上麻理子(4・1)	▽杉並 吉村恒治(4・1)	▽中野(東京) 佐野宗昭(4・1)	▽千代田 阿部 寿(4・1)	▽国分寺 志村国光(4・1)	▽府中(東京) 加藤哲康(4・1)	▽八王子 岡本 弘(4・1)	▽三鷹 大西健二(4・1)	▽飯山 今清水弥(4・1)	▽千曲 島谷 守(4・1)	▽中野(長野) 保科 篤(4・1)	▽諏訪 前澤由美子(4・1)	▽飯田 吉川昌彦(4・1)	▽上田 金井浩一(4・1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
▽習志野 飯島 稔(4・1)	▽旭 大矢 淳(4・1)	▽松戸 小川 弘(4・1)	▽館山 井澤 浩(4・1)	▽市川 吉野芳明(4・1)	▽千葉 鎌田 栄(4・1)	▽吉川 篠田好充(4・1)	▽蓮田 齋藤 昇(4・1)	▽北本 齋藤 仁(4・1)	▽桶川 上島奈穂子(4・1)	▽志木 今野喜明(4・1)	▽草加 小林勝治(4・1)	▽鴻巣 加藤 薫(4・1)	▽羽生 原田 透(4・1)	▽狭山 齋藤 登(4・1)	▽春日部 木村浩巳(4・1)	▽熊谷 長島留美子(4・1)	▽さいたま 辻村公雄(4・1)	▽みどり 星野和弘(4・1)	▽富岡 山内久志(4・1)	▽伊勢崎 下城賢治(4・1)	▽下野 星野 登(4・1)	▽日光 石川良則(4・1)	▽桜川 谷田部清(4・1)	▽前橋 前島嘉美(4・1)	▽高萩 岡崎安彦(4・1)	▽鹿嶋 内堀和則(4・1)	▽かすみ かすみみづら	▽龍ヶ崎 黒田智恵子(4・1)	▽結城 中澤四郎(4・1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
▽長久手 福岡隆也(4・1)	▽弥富 石田裕幸(4・1)	▽清須 浅田克幸(4・1)	▽愛西 服部徳次(4・1)	▽東海 坂 祐治(4・1)	▽稲沢 南谷一夫(4・1)	▽蒲郡 尾崎俊文(4・1)	▽常滑 岸田耕平(4・1)	▽安城 山中詔雄(4・1)	▽碧南 神谷直樹(4・1)	▽春日井 小西史泰(4・1)	▽岡崎 廣山嘉也(4・1)	▽牧之原 杉村明彦(4・1)	▽伊豆の国 藤井惣雄(4・1)	▽掛川 栗田一吉(4・1)	▽沼津 井原正利(4・1)	▽浜松 佐藤元久(4・1)	▽静岡 安陪浩子(4・1)	▽大網白里 安川一省(4・1)	▽南房総 荻岡 茂(4・1)	▽八街 川崎義之(4・1)	▽袖ヶ浦 森田泰弘(4・1)	▽君津 加藤美代子(4・1)	▽鴨川 佐久間達也(4・1)	▽我孫子 増田謙二(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
▽大和高田 下村和巳(4・1)	▽南あわじ 酒井和正(4・1)	▽加東 垣 光弘(4・1)	▽西条 伊藤良二(4・1)	▽新居浜 桑野誠二(4・1)	▽三豊 喜田由美子(4・1)	▽東かがわ 森永旨正(4・1)	▽阿波 那須啓介(4・1)	▽吉野川 住友利行(4・1)	▽阿南 木下雅憲(4・1)	▽下松 原田克則(4・1)	▽高島 大岡重和(4・1)	▽野洲 大藤良昭(4・1)	▽木津川 滋井邦明(4・1)	▽向日 清水広行(4・1)	▽亀岡 片岡清志(4・1)	▽宮津 中村明昌(4・1)	▽京都 古瀬ゆかり(4・1)	▽高石 北口宗彦(4・1)	▽河内長野 東部昌也(4・1)	▽大阪 松本高秋(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽八千代 田口定夫(4・1)	▽流山 竹内繁教(4・1)	▽市原 馬淵俊行(4・1)	▽勝浦 渡辺茂雄(4・1)	▽松阪 福島ひろみ(4・1)	▽鈴鹿 鈴木謙治(4・1)	▽亀山 草川博昭(4・1)	▽志摩 小森篤史(4・1)	▽岐阜 長屋文敏(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽大塚 加藤広行(4・1)	▽貝塚 川崎健司(4・1)	▽海津 伊藤尚幸(4・1)	▽飛騨 水上雅廣(4・1)	▽可児 杉山 修(4・1)	▽美濃 篠田博史(4・1)	▽関 村山寿和(4・1)	▽岐阜

平成29年度「法務能力向上のための特別実務セミナー」の開催

～苦手な法務もこれで解決！変化に即応できる自治体職員・議員のための短期集中セミナー～

全国的に共通性のある政策法務に焦点を当て、そのポイントを解説する「法務特別セミナー」と、各地域の課題解決に役立つ政策法務に焦点を当て、個別の条例や判例を分かりやすく解説する「法務実務研究セミナー」をそれぞれ全国10か所で開催します。自治体法務に精通した講師による、市区町村の職員、議員の皆様の法務能力の向上に役立つ実践的な講義内容です。

◆日程及び会場

〈法務特別セミナー〉

- 第1回 5/16(火)～5/18(木) 東京都千代田区：全国町村議員会館
- 第2回 5/31(水)～6/2(金) 盛岡市：エスポワールいわて
- 第3回 6/13(火)～6/15(木) 札幌市：ポールスター札幌
- 第4回 6/20(火)～6/22(木) 京都市：京都府職員福利厚生センター
- 第5回 7/4(火)～7/6(木) 長崎市：長崎県建設総合会館
- 第6回 7/11(火)～7/13(木) 福山市：福山市役所
- 第7回 7/25(火)～7/27(木) 名古屋市：ウィルあいち
- 第8回 8/1(火)～8/3(木) 富山市：富山県民会館
- 第9回 11/7(火)～11/9(木) 青森市：ラ・プラス青い森
- 第10回 2/7(水)～2/8(木) 高松市：香川県庁

〈法務実務研究セミナー〉

- 第1回 8/29(火)～8/31(木) 東京都千代田区：全国町村議員会館
- 第2回 9/5(火)～9/7(木) 盛岡市：岩手県高校教育会館
- 第3回 9/12(火)～9/14(木) 札幌市：ポールスター札幌
- 第4回 9/19(火)～9/21(木) 京都市：メルパルク京都
- 第5回 9/26(火)～9/28(木) 長崎市：長崎県建設総合会館
- 第6回 10/3(火)～10/5(木) 広島市：メルパルク広島
- 第7回 10/17(火)～10/19(木) 名古屋市：ウインクあいち
- 第8回 10/24(火)～10/26(木) 富山市：富山県民会館
- 第9回 10/31(火)～11/2(木) 高松市：高松センタービル
- 第10回 11/28(火)～11/30(木) 青森市：ラ・プラス青い森

※いずれのセミナーも1日目13:00～16:45、
2日目10:00～16:45、
3日目10:00～12:15

(法務特別セミナーの第10回のみ1日目10:00～16:45、
2日目10:00～16:45)

- ◆受講料：賛助会員4,000円・非賛助会員6,000円(教材費として)
- ◆お申込専用フォーム：https://krs.bz/gyosei/m/riig_seminar
- ◆問合せ先：一般財団法人地方自治研究機構 研修部
電話 03-5148-0662 E-mail:koshu@riig.or.jp
- ◆その他：詳細は、機構HPを御参照ください。
<http://www.riig.or.jp/htdocs/003.html>

※マークについての説明は2010号1面に掲載



—の10法律が一括して改正された(本紙2008号3面に閣議決定時の記事を掲載)。

自民党 防衛施設議連総会が開催
—再編特措法の成立に際して—



挨拶する今津議連会長

自由民主党防衛施設問題に関する議員連盟(会長＝今津寛・衆議院議員)の総会が4

月13日、衆議院第一議員会館で開かれ、青柳慎全国市議会議長会基地協議会会長職務代理(綾瀬市議会議長)が出席した。
会議冒頭、今津議連会長から「再編特措法(駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法)の一部を改正する法律が3月27日に成立し、3月31日に公布・施行された。関係者に心からお礼を申し上げる。」と挨拶があった。



発言する青柳会長職務代理

「再編」などの挨拶があった。また、武田良太・議連幹事長(衆議院議員)からは「今後も、国民から理解されるよう頑張っていきたい」などの挨拶があった。

編の円滑な実施に関する特別措置法の一部を改正する法律の成立についてを議題とし、山口幸太郎・在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係自治体連絡協議会会長(千歳市長)、小比類巻正規・在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係市町村議会議長協議会会長(三沢市議会議長)から発言があった。次いで、青柳会長職務代理から、要望のとおりに再編特措法の有効期限の39年3月31日までの延長、交付期限の44年3月31日までの延長に対してお礼を述べた。続いて、深山延暁・防衛省地方協力局長から、同法の説明があった。



総会の模様(発言者は青柳会長職務代理)

第7次一括法が成立

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(第7次地方分権一括法)」が4月19日に参議院本会議で可決、成立した。
同法は、「平成28年の地方からの提案等に関する対応方針」(28年12月20日閣議決定)本紙2001号4面に記事を掲載)を踏まえ、関係法律の整備を行うもの。①事務・権限の移譲②義務付け・枠付けの見直しなど6法律の10法律が一括して改正された(本紙2008号3面に閣議決定時の記事を掲載)。